

# イベントブースご出展をご検討のお客様へ

「withコロナ」のイベントブースでは、しっかり感染症対策を行い、立ち寄ったお客様が安心出来る環境を作ることが、成果の出るブースづくりのポイントになります。ブースのデザイン面でのアプローチを資料としてまとめました。出展計画作成の参考としてご利用下さい。



感染症対策ブースイメージ

## ⑤ ソーシャルディスタンスシート

隣り合わせになる展示コーナーでは、間隔を空けて立ち位置のガイドを設置することで密集を避けます。



## ⑥ タッチパネル

頻繁に手を触れる展示品や箇所には抗菌シートを設置し、来場者に安心感を与えます。



## ⑦ LED パネル

説明パネルなどの展示物は、大きく明るくすることで離れても見やすくし、密集を避けます。

## ⑧ サイン・ビジュアル

遠くからでも出展内容が分かるようにサインやビジュアルを大きく掲出します。

## ⑨ 開放的なブース構成 / 密を避けた広い動線

密閉の防止対策として、開放的なブース構成とします。また、来場者の滞留を考慮し、広い動線や向かい合わせにならない展示を意識したレイアウトになります。

## ① 消毒液（消毒液スタンド）

消毒器を入口や各展示コーナーに配備します。

## ② カタログスタンド

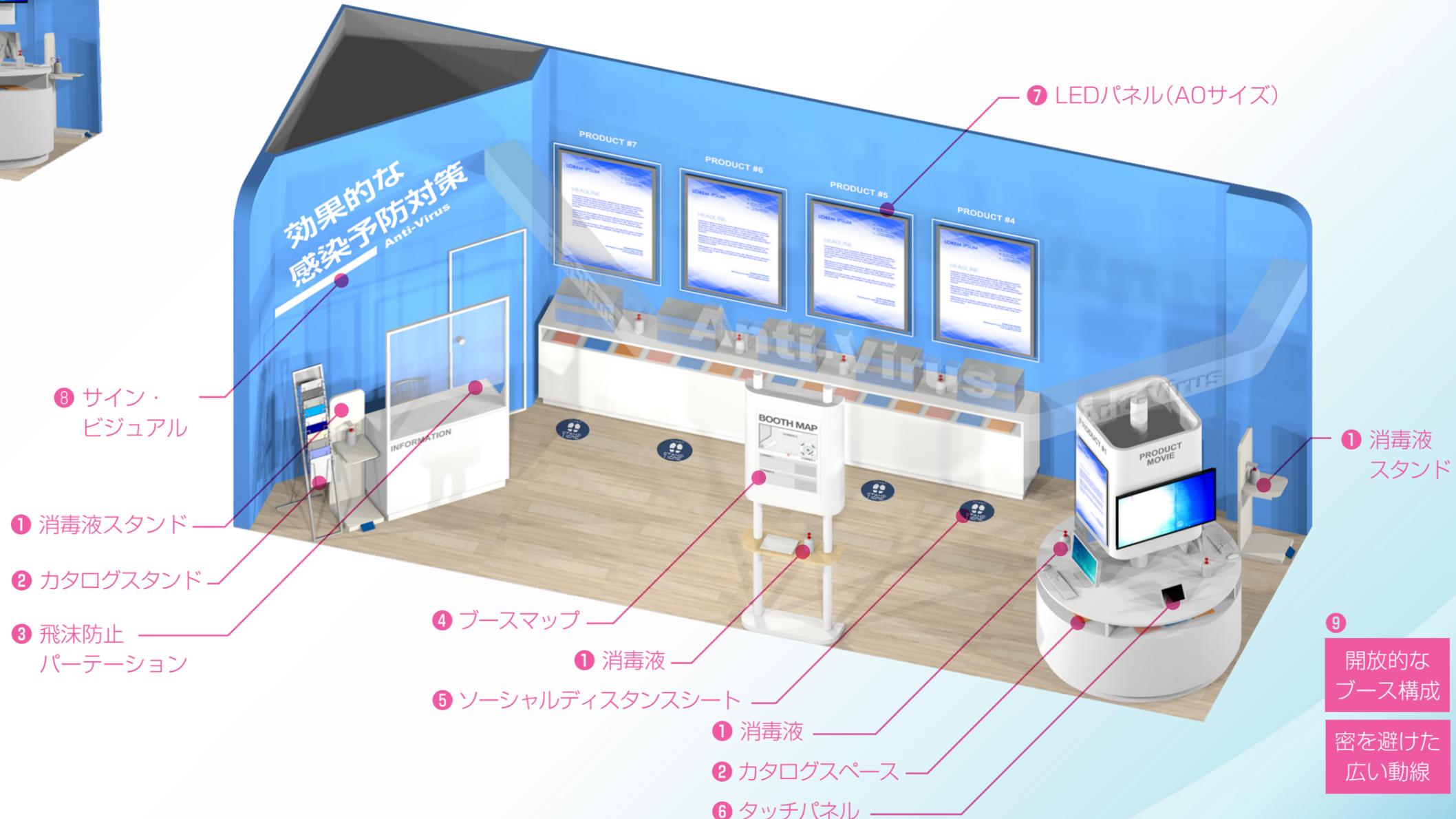
配布物は手渡しを避け、据え置きにて配布できるように各所にスペースを設けます。

## ③ 飛沫防止パーテーション

対面カウンターには透明のパーテーションを設置します。

## ④ ブースマップ

展示内容のインデックスをブース入口側に設けることで、ブース内のスムーズな移動を促し、滞留を避けます。



⑨ 開放的な  
ブース構成  
密を避けた  
広い動線